未来を築け

被災地に学ぶ、被災した子ども達とともに

～災害文化の醸成・継承・伝播～

岩手大学地域防災研究センター

第6回地域防災フォーラム

入場料 **無料** 事前申込不要

お車でお越しの方は工学部構内の駐車場をご利用下さい。(先着順)

2013/11/22(金) / 会場 | 岩手大学復興祈念銀河ホール [盛岡市上田岩手大学工学部内] / 時間 | 13:00～15:45

岩手大学地域防災研究センターは地域の防災力向上に寄与することを目的に、定期的に防災や震災からの復興をテーマに「地域防災フォーラム」を開催しております。今回は、東日本大震災被災地の子ども達が避難・救援・復旧の過程において大きな役割を果たしたことに注目し、子ども達の声・子ども達の力に焦点を当て、復興・防災とそこに醸成される災害文化を検討します。お誘いあわせのうえ、ご参加下さい。

フォーラムプログラム

第１部(講演会)　13:00-14:40

紙しばい『つなみ』　公演　田畑 ヨシ
(2012年「防災功労者」内閣総理大臣表彰、2013年岩手日報文化功労者)

宮古市立田老第一中学校生徒の語り部活動
- 田老第一中学校の現状と語り部活動について：菅井 雅之校長
- ３年生による語り部活動
  ～田老町の津波被災・防災の歴史について、震災体験談、校歌 等～

講演「心のケアと子ども達」　宗貞 研(公益社団法人日本国際民間協力会 NICCO)
東日本大震災の被災地宮城県名取市での支援活動を踏まえて

第２部(討論会)　14:45-15:45

パネル・デイスカッション　「復興の鍵は子ども達にある」
パネリスト：葉養 正明(埼玉学園大学教授、震災時文部科学省国立教育政策研究所教育政策・評価研究部長)
佐々木 力也(花巻市立八幡小学校校長、震災時田老第一中学校長)
宗貞 研(NICCO、看護師、心理カウンセラー)
村井 旬(震災時田老第一中学校生徒会長、現在盛岡第三高等学校２年生)
コーデイネータ：山崎 憲治(岩手大学非常勤講師)
コメント：荒谷 栄子(宮古市教育委員会教育委員、震災時田老第三小中学校長)

特別メッセージ　柳田 邦男(作家)

宣言 - 未来を築く被災地の子どもの声　村井 旬・James Hall (教育学部准教授)

主催：岩手大学地域防災研究センター
科学研究費基盤C「地域と協働した津波防災モデル開発研究」(研究代表：岩手大学　山崎 友子)

後援：岩手県教育委員会、盛岡市教育委員会、宮古市教育委員会、岩手県国際交流協会
岩手日報社、盛岡タイムス社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局

岩手大学
地域防災研究センター
お問合せ先：Tel&Fax 019-621-6448
E-mail rcrdmf@iwate-u.ac.jp